

南二小だより 10月号

学校教育目標『かしこく やさしく たくましく』

令和6年(2024年)9月30日

大阪狭山市立南第二小学校



「児童の力」

校長 伊知地 豊

今年の9月も暑い日が続き、東京都心では、統計開始以来最も遅い猛暑日となり、82年ぶりに記録更新されました。また、大阪市では、「猛暑日」が観測史上最多を更新するなど、温暖化が進んでいると感じています。

しかしながら、少しずつ秋の気配が深まり、朝晩は過ごしやすくなってきましたので、今後、一雨ごとに、暑さが収まり、心地よい季節となることを期待しています。

さて、9月にはとても心温まる出来事が、2つありました。

1つ目は、学校に、西小校区にお住いの方から、一通のメールが届きました。9月4日の夕方4時頃、コノミヤとマツゲンの中間辺りの歩道ベンチで、高校生の娘さんが貧血症状で横たっていました。近くに居たと思われる二人の女の子が心配して声を掛けました。保護者のお母さんは、その女の子たちに対して、「帰るまで、すごく心配してくれて、本当に嬉しく有難く、二人の女の子には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。」と、メールに書かれていました。また、「すごく心配してくれていたの『もう大丈夫』ということ、『心から感謝している』ということをお伝えいただけるとうれしいです。」と、いったメールの内容でした。

全校朝礼で、メールの内容を伝え、心当たりのある児童がいたら、申し出てほしいとお話をしました。すると、「似たようなことがありました。」と、一人の5年生の児童が、その場で声をかけられました。その後、校長室へもう一人の児童と二人で訪れ、「買い物をしに出かけて、ベンチで食べようとしたところ、倒れている人に気づき、声をかけました。」とそのときの様子を説明してくれました。見知らぬ人に声をかけることも勇気の必要なことだと思いますが、その勇気ある行動で、その場にいた親子を勇気づけることができました。

2つ目は、4年生がクラスごとで、地域にある特別養護老人ホームを訪れ、施設見学を通して、事業所での利用者の方の生活や、職員の方々の仕事内容を理解する取り組みを行いました。私もあるクラスに同行し、事業所まで、徒歩で移動しました。道中は暑さの残る道のりでしたが、児童たちが元気よく歌いながら歩いている姿には、少し微笑ましく感じました。施設につくと、きちんと気持ちの切替えができ、案内して下さった職員の方々のお話を、熱心に聞いたり、メモをたくさん取ったりすることができました。利用者の方々から「何年生?」「かわいいねえ。」とお話していただいたり、中には、涙ぐんだりする利用者の方もいらっしゃいました。未来ある児童の姿を見るだけで、気持ちが元気になったり、活力が湧いてきたり、表情が豊かになったりといった効果が、利用者の方々にもあるように見え、児童たちの偉大な力を感じることができました。また、児童たちも、デイサービスの利用者の方々に、ものおじせず、元気に挨拶することができました。

二小の学校教育目標は、「かしこく やさしく たくましく」です。

二小での様々な教育活動を通して、児童たちが「かしこく やさしく たくましく」成長しているのを感じています。9月末には臨海学校があり、10月には運動会があります。学校行事に向けて、どの学年も一所懸命に取り組んでいます。今年度も折り返し地点となりましたが、さらに素晴らしい学年、クラスをめざして、一人ひとりができることに、全力で取り組んでもらいたいと思っています。

【9月の子どもたちの様子】

学校おはなし会

9月17日(火)に、読み聞かせボランティアの方々が、各教室で読み聞かせをしてくださいました。どのクラスも楽しみながら聞いていました。



5年生調理実習

9月13、18、19日に、臨海学校での飯盒炊爨において調理実習を行いました。地域のボランティアの方にも来ていただき、調理について教えていただきました。



3年生 社会見学

9月13日(金)に「明治なるほどファクトリー」と「たべるたいせつミュージアム」に社会見学に行きました。ヨーグルトの製造工程や豆腐づくり体験、そのほか農業や漁業についてなど、「食べること」の学習を深めました。

自分たちでつくった豆腐の味の感想は・・・また、聞いてあげてください。



保護者の皆様へのお願い

運動会を始め、学校行事において子どもたちの輝く姿を見ていただく機会が多くなります。個人情報保護の観点から、撮影された写真、映像などは、SNS等への投稿をご遠慮くださいますよう、ご理解・ご協力をお願いします。